

日本婦人へのメッセーじ

——第十二回婦人週間を祝つて——

(三月末日までに到着の分
国名 アルファベット順)

佐賀婦人少年室

○ オーストラリア全国婦人協議会

名誉書記 M. マコーレー女史

第十二回婦人週間のお知らせを蒙き、興味深く拝見致しました。
全国婦人会議が成功おさめられ、その成果がお国の皆様のために大いに役立ちます様お祈り致します。

○ オーストリー国民党オーストリー婦人運動連合会

会 長 ロラ・ゾラール女史

外務部長 ギルダ・ゲツツェン女史

一九六〇年の婦人週間を迎えられる皆さまおめでとうございます。

人間は働くためにのみ生きるのではなく、生きるために働くのだという格言を時々思い起してみるのはよいことです。労働のためにすべてを忘れている人々がどんなに多いことでしょう。この人々は自然や芸術、学問が私達に示してくれる沢山のすばらしいものに耳もかさず口もきかず通りすぎて行つてしまふのです。

家の中の必要な仕事、家族のために、商売のためにそして共同社会のために婦人達は身を粉にして働きます——が、自分自身のための時間というものは全然持つておりません。この日々の忙しさに私達の心はすさみ、活力、快活さを失い、つい教養をなおざりにしてしまいます。今日では苦役に服するような人間は必要とされておりません。

この目的のためには機械というものがありません。これに対し早急に必要とされているものは女性の存在とその価値をよくわきまえた婦人であり母であるのです。私達の個性をのばすためには自分のことを考える時間が必要で、まず一息つき、そして我々の視野をひろくすることが必要であります。

そのためには、計画をたて、自由時間をつくることが婦人にとつてどんなに大切か、いくら強調致しましても言いすぎではないでしょう。正しい自由時間をつくり出すことは、私達の精神的肉体的な創造力を保持し、気持ちに生氣を与え、視野をひろめ、教養、知識という大きな価値へのなかたちとなつてくれます。これらのものは私達自身の生活に真の意義を与えるばかりでなく、同時に私達の家族、私達の国民にそれを分かつ能力を私達に与えてくれます。こういう考えによつてこそ、多くの婦人達が自由時間を上手に活用することが出来るのではないかと思います。皆さまの会議がみのり多きものでありますよう心からお祈り申し上げます。

○ ベルギー全国婦人協議会

会長 N. ウイーナー女史

三十三の支部をもち、一九〇五年以来ベルギー婦人の政治的、社会的、経済的解放のために斗つてきたベルギー全国婦人協議会は、日本の皆様の参政権獲得記念の第十二回婦人週間にお祝を申し上げるのを謹しく存じます。

私達は、この婦人週間の成果として、日本の婦人達が自信を持ちお互の連帯性を強められる様希望しております。

○ カンボジア社会労働局長

フィラウン・フレツチ女史

第十二回婦人週間、に御挨拶を申し上げると共に、この週間が成功されます様を祈ります。

カンボジアの婦人は、皆様の美しいお国の人々の幸福のため、またカンボジアと日本両国および世界中の婦人の運命のために、日本婦人がなさつておいでになる御努力に対して深い関心をもっております。

○ カンボジア婦人一同

一九六〇年四月十日より翌年還り行われる第十二回婦人週間にか
いし、カンボジア婦人より親しく日本の皆様に御挨拶申し上げるの
を大変光榮に存じます。

カンボジア婦人は、日本の皆様に心より御声援を送ると共に、婦
人が母親であると同時に市民としてのその使命において、大なる成
功をおさめられます様お祈り致します。

○カナダ労働省婦人局長

マリオン・V・ロイス女史

一九六〇年代のはじまるにあたり再び婦人週聞のお知らせを載き、大変興味深いテーマとあわせて嬉しく拝見致しました。生活の時間割と自由時間という二つの強調事項は、限られた言葉の中に今日の世界に責任ある人間として生きるための欠くべからざる本質にふれて居ります。

現代の世界に生きることとは易しいことではありません。私達は、社会変動の速度と複雑さにたじろぎ、毎日の生活の仮借ない圧力に悩まされて居ります。自分自身の時間割を、というスローガンはまことに急所をとらえた適確なものであり、私達の心に深く訴えてその重要さをはつきりと自覚させます。

一人一人が自分自身の時間割を持つというこのテーマは、判断と

行動に自主性を持つという呼びかけであります。これは、しばしば昔のまゝに残っている婦人の依存的な劣った立場を打破し、人間として承け継ぐべきもの、即ち法の下に平等な市民としての立場を受け入れるべきことをよびかけるものであります。

この週間に際し、カナダ労働省婦人局から心より御挨拶を申し上げます、第十二回婦人週間において地域社会の進歩のために、また個人の成長と社会的責任の達成のために婦人の自覚を促すという運動が予期以上の大成功をおさめられます様希望してやみません。

○カナダ全国婦人協議会

会長 G. D. ファインレイソン夫人

二十三の全国婦人団体と、五十七の都市および町の地方協議会でできているカナダ全国婦人協議会は、第十二回婦人週間になし日本の皆様に心から御挨拶をお送り致します。

婦人週間のテーマ「生活時間の自主的な設計」は、どの国の婦人にとつても適用できる有用なテーマであると思います。この週間におこなわれる色々の行事に大きな関心を持つと共に、これに参加して居られる皆様全部に対し、御成功をお祈り致します。

○カナダYWCA

会長　ライリー。スミス夫人

第十二回婦人週間にさいし、カナダYWCAより御挨拶をお送り致します。もしこの週間によつて日本の婦人が自由時間をもち、それを自分や社会のために使うことができるよう、自主的な時間割を作る方法を工夫され、そうする事によつて私達の国ではできそうにもないもつとゆとりのある生活ができるようになれば、カナダの婦人達は皆様の習得されたことを、どんなことでも教えていたさきたいと思ひます。

○カナダ大学婦人協会

婦人の地位全国委員会議長

アーガレット・E・マクレナン

第十二回婦人週間の実施にあたり、カナダ大学婦人協会より日本の皆様から御挨拶をお送り致します。歴史の古い東洋の文化の世界から近代社会に対して、自己の反省と向上のため、また社会への奉仕のために一定の自由時間をもつことの価値を思い出させて下さったことは、まことに時宜を得たふさわしいものと思います。私達は皆様の婦人週間によつてこれを思い出させて下さったことを感謝致します。

婦人週間の御成功を心からお祈り致します。

○ カナダキリスト教婦人矯風会

会長 イサベル・A。ペリゴウ夫人

一九四六年の日本婦人参政權の行使を記念して四月十日から行われる第十二回婦人週間に対し、カナダキリスト教婦人矯風会より御挨拶を申し上げます。

今年のテーマ「生活時間の自主的な設計」は興味深いものであり、個人が自分自身の向上のため社会の改善のために自分で計画して自由時間を持つよう責任を負わせるものであります。これについては既に、私達の全国機関誌「白リボン便り」にのせられ關心を促しております。

カナダキリスト教婦人矯風会の全員は全国婦人会議が成功され、皆様の御努力が実りますことを確信して居ります。

◎セイロン婦人協議会

名誉書記 F. B. D. メル夫人

セイロン婦人協議会は、今日、日本婦人の皆様が参政権を充分に行使して居られる事を喜ばしく存じます。セイロンの婦人は、この権利を一九三〇年のセイロン普通選挙権獲得の時に取得致しました。その時以来婦人は中央、地方の選挙権、被選挙権を行使して来ました。

自分のために、又皆のしあわせのために、余暇を確保し活用することを強調した「生活時間の自主的な設計」という第十二回婦人週間のテーマは大変興味深いものであります。

私共のセイロン婦人協議会は、創立以来三十年になりますが、この会は、家庭と家族の向上を図ることを第一の目的としたもので、婦人のグループを組織しそのグループの中でこれらの問題を地方の婦人が話し合えるようにつとめて来たものであります。今日では、一五〇〇の村にセンターがあり、約十五万人の会員を持つて居ります。

特に、お伝えしたいのは、指導者養成所のことです。こゝでは、一〇〇人の婦人指導員―私達はこれを奉仕員と呼んでいます―が毎年訓練を受けて居ります。これらの奉仕員は、村の会員に基礎教育を行い、裁縫、栄養、料理、食品生産、手工芸、又いろいろな文化活動についての学級を開きます。政府の施策は大変良く、これらの奉仕員は政府と村民の間の連絡員として活動し、既にあるもので会員が知らないでいる設備や制度を知らせ与えるのであります。

私達の村落地域の会員は殆んどが田畑で働く農民ですが、この人達は会のセンターで自由時間を活用することを覚え、こゝで基礎教育を受けて居ります。このような私達の仕事が日本の皆様の御参考になれば幸いと存じます。

婦人遍閲が成功され、この遍閲に計画されている集まりが日本婦人の啓発に大いに役立つようお祈り致します。そしてまた婦人が高い地位をもっている他の国々と比べて勝るとも劣らない地位を獲得されますよう希望致します。

○ 中華婦女反共抗ソ聯合会

私達は一九四六年に日本婦人が選挙権を獲得したことを記念する第十二回婦人週間が四月十日から挙行されることを知りました。私達はまた皆様の今回の婦人週間の中心テーマが如何にして自由時間を利用し、自己の生活と大衆の福祉の改善にあてるかということであることを知りました。

私達はあなたがたの主唱するこれらのまわめて有意義な活動に対し、大いに敬意を表するとともに、皆様の各種の活動の完全な成功を衷心からお慶びいたします。

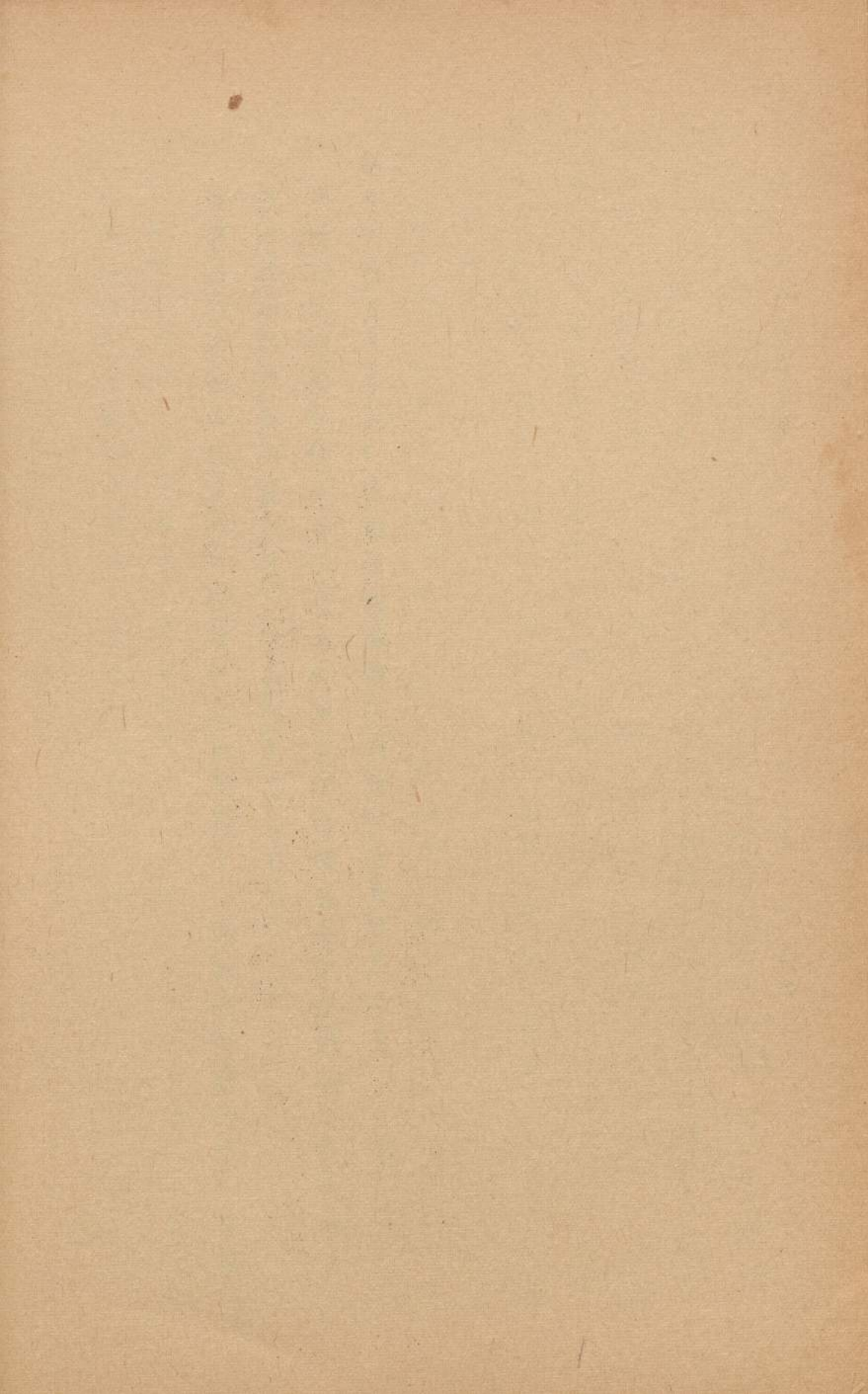
私達がこれらの活動が極めて有意義であるとする理由は、つぎのような認識にもとずいております。すなわち民主社会にあつては、個人が自己の意志と努力によつて、自からの環境と生活を改善しようとするばかりでなく、更に一歩すすんで、社会、大衆の進歩のために働くという点であります。わが国建国の父孫中山先生は、「人生の目的は

働くことである」という一句をもつて、われわれを指導されました。また、わが国總統蔣中正先生も、その民生主義の「そだてる育」と「たのしみ樂」の二問題に関する著作の中において、自由時間を活用して娛樂にあてゐることを提唱し、これによつて風俗をかえ、自己の生活を改善すると同時に、社会大衆の生活の改善を企てることをもとめられました。こうした活動は自由中国の婦人も同様に重視している目標の一つといえますよう。

現在世界においては無數の人民が極端な独裁と暴政の下に圧迫をうけつつあります。これらの悲惨な運命にあえいでいる人々は、基本的自由さえも得られず、かれらには自由時間など全くなく、もとより個人の活動の場をもつことは不可能であります。かれらは圧迫され、終始敵視するような眼で周囲の人々をながめ、奉仕の精神とか自身の道徳価値というものを無視しております。このような非人道的な暴政を私達は力をあわせて撃滅しなければなりません。

私達自由中国の婦人は、現在、「反共抗ソ」の隊列に加わり、まさにこの目標のために奮斗しているのであります。

私達自由中国の婦人は謹んで以上の言葉を日本の姉妹の方々に贈りするとともに、皆様の御健康と御成功をお祈りいたします。



○ ドイツ大学婦人協会

会長 マルガ。アンデルス博士

第十二回婦人週間に御挨拶を送ると共に、皆様が積極的に行おう
として居られる力強い運動を、心から御声援申し上げます。

○ 全インド婦人会議

議長　ラカシヤ。サラン女史

一九四六年に与えられた婦人参政権を記念して、四月十日より十六日まで第十二回婦人週同が開かれることをおよろこび申し上げます。

全インド婦人会議は、この行事にお祝いを申し上げると共に、更に大きな成功と一層の成果を得られるようお祈り致します。日本の婦人が、政治や社会の分野に活潑に参加され、参政権を総明に行使されていることは、まことに力強いことであります。

今回の婦人週同のテーマである「生活時間の自主的な設計」は、非常に重要な問題であり、慎重に考えねばならないことであると思います。私達婦人は自由時間を家庭のため、自分自身のため、また社会のために役に立つように計画的に使わねばなりません。私達はいかにして家庭と子供の問題进行处理するか、また家事の務めを済ませると自由な時間がどの位残るかということをはつきり知つて、その自由時間を自分自身と社

会の発展のために利用するべきであります。

。。。。中。。。。略。。。。

今日私達は、日々の生活から生れる自由時間というものは、いゝ加減に取り上げられるべき問題ではないということを自覚し始めて居ります。何故ならば、自由時間こそ私達が狭い日常の雑事に追われている自分自身を超えて、自分らしくなることができ、又自分自身を社会のため国のために役立てる事が出来る時間であるからであります。全インド婦人会議も最近数年間、この自由時間の問題を重要視して参りました。インドの婦人達は、今では社会に対して責任を感じ、社会のために役立てることものできる自由時間の重要性を感じているということができましよう。しかし、私達は自由時間について婦人の関心が更に高まるようつとめできるだけ多くの婦人が活潑に社会の進歩に参加するよう一層努力せねばなりません。

日本婦人の皆様に対し、婦人週間の御成功のみでなく、今年が御成功の年でありますように重ねてお祈り致します。

○ イスラエル大統領夫人

ベンツヴィ夫人

第十二回婦人週間に対し心からお祝いを申し上げます。

私達イスラエル婦人は、日本婦人がこゝ数年間に目ざましい前進をされたことを知っております。

日本婦人の皆様も、イスラエルの国において婦人が占める重要な地位を御承知のことと存じます。

イスラエル婦人を代表し、婦人週間の御成功と日本婦人の向上と福祉をお祈り申し上げます。

日本の婦人の代表者が将来イスラエルを御訪問下されば、イスラエル婦人は大変喜ぶことであります。

○ イスラエル国会副議長

ベバ。アイドルソン夫人

四月十日からの婦人週間に際し御挨拶を申し上げることをまことに光榮に存じます。

日本の婦人が解放と平等のために目覚ましい成果を上げられたことを記念するこの機会に、御挨拶を御送りすることは大変嬉しいこととであります。私達イスラエル国会の婦人議員は、わが国における婦人のより実質的なより完全な平等のために一生懸命努力しており、特に働く母親の問題を重要視しております。

私達は、日本婦人が社会や家庭で働く婦人の地位の向上のために尽され、御成功されるようお祈り致します。皆様が、皆様自身のためばかりでなく、まだ自由を得ていない世界の他の婦人のためにも立派な成果をあげられますように。

○ イスラエル全国婦人協議会議長

ジェニイ・ブルーメンフィールド夫人

日本の婦人週間のお知らせ有難うございました。完全平等の一目標である参政権獲得という年来の望みの叶えられた日を記念する婦人週間に当り、日本の婦人と共にこれを祝うことは、イスラエル婦人にとつて既に毎年の習慣とさえなりました。日本の婦人週間は、日本婦人にとつての大事な行事であるばかりでなく、独立とより合理的な生活のために努力しているすべての婦人にとつて、意義ある行事であります。

「生活時間の自主的な設計」というスローガンは婦人週間に最もふさわしいものであります。それは、自分自身や自分の周囲のためにより多くのことをするため計画的であることの必要を強調するものであるからです。

とても忙がしい人が、かえつて時間が余計ある、自由時間さえも、暇な人より多くあるということは屢々見られることであります。

私達の住んでいる社会が必要としているものはとても多いので、そのうちの幾つかでも解決しようとすれば、計画や実施のために一生懸命働かねばなりません。

科学を平和的に利用すれば、人類の福祉のために驚異的なことができる現在、世界はどちらかといえば幸福な生活を楽しんでいるということができましよう。私達は、時間やお金をかけて、生活状態の改善健康や教育水準の向上をすることができます。この静かなひと時に、社会がたゆみなく前進する必要を認識し、解決可能の仕事がたくさんあることを知つて、努力したいものです。すべての人類と共に、平和と前進と科学によつて得た成果が保持されるよう祈りましよう。将来について計画する時間が充分にあれば、私達は自分自身の希望する通りに素晴らしい世界を作ることができましよう。あります。

婦人週間の御成功をお祈り申し上げます。

○ イスラエル婦人同権協会

アンナ。ブリキヤフ博士

アジア大陸の最西端の海岸から、東のはての島国へ、イスラエル婦人同権協会は日本の婦人参政権を記念する第十二回婦人週間御成功を心から御祈り申し上げます。

一つの国の婦人の地位は、その国の文化的水準を示す確實な指標であります。日本婦人が、古い文明から一歩進んで、この分野で示された成果は、私達の尊敬と賞讃の的となっております。

これらの成果は広い反響をよび、他の多くの国の婦人の地位を高める助けとなるであります。

婦人参政権を毎年婦人週間という行事で祝うという日本独特のやり方は世界中のよいお手本となるであります。この行事は参政権獲得までに払われた長い努力を世間に広く認識せしめ、婦人がその権利を活用し、公的な生活に参加することを促進するものであり

ます。

私達は、婦人に生活時間の合理化を説き、自分自身の向上と、社会への奉仕のためにこれを使うようにすゝめる今年のテーマは特に結構なものであると思います。

皆様方のお仕事が他の国々へのよい刺激となりますようお祈り致します。

○ イスラエル婦人労働者総評議会

イスラエル婦人労働者総評議会を代表して、四月十日からの婦人週間を御祝ひ申し上げるのを光榮に存じます。

日本の婦人は、こゝ十年間に大きな進歩をされましたが、完全な平等の獲得まで、更に向上を続けられることを希望致します。

今年の婦人週間のテーマには、大變立派なものが選ばれました。いかなるものの前進にも一人一人の向上が先ず必要であつて、これよりも重要なものはありません。有効に用いられる自由時間は、婦人にとつて、何物にもまさる資産であります。

イスラエルの三〇四、六五七人の婦人を代表するわが評議会の名において、心から御挨拶を送り、皆様が地域や家庭において目標としている地位を獲得されることを、をお祈り致します。

○ イスラエル国際ユダヤ民族主義婦人協会

会長 レベツカ。D。シフ女史

議長 ローザ。ギノツサー女史

第十二回婦人週間に際し、イスラエル国際ユダヤ民族主義婦人協会を代表して御挨拶申し上げます。

政治を動かすことが、原則として男子の手にある今日、保健、教育、リクレーション又は一般の公益増進を通じて、地域社会の改善のために努力するのは、いつも婦人、特に組織された婦人でありま

す。

イスラエルの私達の団体は、婦人や子供の福祉のために最善をつくし、それを通じて、地域社会の役に立っております。私達は、日本婦人も同様に建設的なよい市民活動をされますよう心から期待致します。

婦人週間の御成功を御祈り申し上げます。

ポーランド婦人を代表して御挨拶を申し上げ、日本婦人のためになされてゐる貴局の御業績が更に成果をあげられるようお祈りし、あわせて皆様のお幸福と御健康と御発展をお祈り致します。

私達の国ポーランドと日本とは、大変遠く離れていますが、私達が皆様の御運動とその成果について知り、またそれに敬意を表し、共感を覚えるということは、まことにすばらしいことだと思ひます。

。。。中略。。。

私達は、第十二回婦人週間をきつかけとして、私達の二つの国の運動の連帯性と友情の絆を強め伸ばして行きたいと望んでやみません。

私達は、日本の婦人協同組合員も、私達と同じ目標をもち、多くの国と友好的な関係をもつことを目的としてゐることを存じております。

進んで婦人週間の御成功と皆様の御幸福を祈ります。

○スエーデン全国婦人協議会

書記 モード・アーノルドソン女史

婦人週間のお知らせ有難うございました。四月の全国婦人会談が成功され、日本の婦人の地位を高めるための仕事而立派な成果をおさめられる様お祈り致します。

「余暇の利用」というテーマは、私共の国にとつても大きな関心事であり、殊にそれは子供について問題になつて居ります。国際婦人協議会の児童家族問題委員会は、一九五九年六月に「子供の余暇利用」に関する質問書を出しましたがこれがこの問題に対する回答として大いに役立つことと思つて居ります。御参考までにこの質問書の番号は「S O / 6 / パリ」で、パリの国際婦人協議会の事務局から取りよせる事が出来ませう。

○ イギリス全国婦人協議会

会長 ジーン・ロビンス女史

イギリス全国婦人協議会は四月十日から労働省主唱で開かれる日本の婦人週間に関心を寄せ、今回選ばれたテーマが今日の様な時代には特に有意義なものであると思います。

イギリス全国婦人協議会を代表して御挨拶を送ると共に婦人週間の御成功をお祈り致します。

◎米國保健教育福祉省次官

バーサ。S。アドキンス女史

参政権獲得を記念する第十二回婦人週間に関心からお祝いを申し上げます。婦人の地位の向上のために得られた多くの記念すべき御業績に対し、およろこび申し上げます。

今回のテーマ「生活時間の自主的な設計」にアメリカの婦人は心から賛意を表して居ります。私共は家庭の主婦として又母親として或いは又勤労婦人として専門的職業婦人として、毎日忙しい生活を送つて居り、中には一人で何役もかねている婦人も沢山居ります。しかし、このように忙しい中にもかゝわらず、何百万人もアメリカの婦人達は、その地域社会において、より良い病院や学校を建てるため、医療研究の資金を集めるため、また不幸な人や貧しい人を助ける仕事を支持して働く時間を見出しております。

アメリカの婦人達は、また政治問題に知識を持ち、國の政治生活に

参加出来るように時間も作つて居ります。

日本とアメリカの婦人達が太平洋の両沿岸で、個人の向上と社会や
國家の進歩のために力を合せるよう努力を続けてゆきたいと思ひます。
この機会に日本の婦人に心からの御挨拶を申し上げる次第です。

○前アメリカ合衆国労働省婦人局長

フリーダ・S。ミラー女史

四月十日より十六日まで再び開催される婦人週間にお祝いを申し述べさせて戴きます。

婦人少年局と民間の有志団体とが、努力を続けて婦人週間を日本の大きな行事にしていらつしやることを知つて本当に嬉しく思います。

皆様も御承知のように、私はお国の婦人少年局の事業と婦人団体の成長に関心を払つて参りました。そして婦人週間に御挨拶を送らせていたゞくことに上つて、私が引きつゞきこれらとつながりをもつてゐることが温かく思い起されるのであります。

この意義深い目標は、婦人が自分の能力を伸ばし役立てるために、また地域社会の改善のために自由時間をもつことを強調する皆様の運動を、更に効果あるものにするでありましょう。皆様のお仕事は

まことに成功をもつて報いられる価値のあるものであります。

日本の皆様と今後も続けて御交誼をいたさき、今後益々の御発展を拜見できるよう心から希望致します。

○ アメリカ合衆国全国婦人協議会

副会長　ドウイツト・ステツテン夫人

アメリカ合衆国全国婦人会議を代表して、一九四六年の日本婦人の参政権獲得を記念する第十二回婦人週間に関心より御挨拶を御送り致します。私達はこのことを全会員に伝えました。この御挨拶も會員一同からの激励の言葉であります。

下
分
日
次
合
來
國
人
合

○ アメリカ合衆国婦人有権者同盟

会長　ロバート・J・ワイリップス夫人

第十二回婦人週間にあたり、日本婦人の皆様に心から御祝いを申し上げます。

今度の婦人週間のテーマは、一九六〇年というこの年に特に適切なものと思います。職業や市民活動において、婦人が活躍する機会が増えている現在、婦人達が自分の時間を聡明に設計することが必要となつていくからです。

この方向に向つて、婦人会議が重要な貢献をなさるよう希望致します。

○ アメリカ合衆国キヤリィ。チャブマン。キヤット記念財団

会長 ジョーン。グレスナリー夫人

私は、私達共通の目的に向つて日本の婦人がなされた前進に対して御祝いを申し上げることを嬉しく存じます。

一九四六年の参政権獲得を記念して四月十日から始る第十二回婦人週間に対し、心から御挨拶を御送り致します。

社会をよくするための婦人の役割を強調する今年のテーマは私達の目標でもあります。

皆様の御仕事がつき成功されますよう御祈り致します。

○ アメリカ合衆国民民主党全国委員会婦人部

ケテイー・ローチハイム女史

再び婦人週間を迎えてお祝いを申し上る事を大変嬉しく思います。社会の諸問題に対し婦人がもつと多く参加し責任を持つことを目的とすることの重要な第十二回婦人週間に際し、皆様がお集りに方々時、私達も皆様と共にあつて御声援をしていふことを心におとめ下さる。世界中の婦人は私達の共通の目標である世界平和を確立し、それを維持するため、公的生活に一層多く参加し社会的な仕事の企画に進んでその役割を果さねばならないと思ひます。

○ アメリカ合衆國有職婦人クラブ連合会

会長　グレイス・B。ダニエルス女史

専門的職業についている婦人の組織として最も大きく、最も長い歴史をもつ、アメリカ合衆國有職婦人クラブ連合会の会長として、一七四、〇〇〇人の会員に代り、一九六〇年の婦人週間に対し御祝詞を申し上げます。

私達の国体の会員は、それぞれの職業を通し、又教育活動や市民活動を通して婦人の進歩のために働いております。この会は一九一九年、ちようど婦人が参政権を得る一年前に創設されましたので、日本の婦人週間が、日本婦人の参政権獲得を記念するものであることが特に興味深く思われます。

婦人週間のテーマ「生活時間の自主的な設計」ということは特に、職業をもつ婦人の共感をよぶものであります。仕事の時間の後で、自由時間をもち、会の大事な活動をするために、私達の会員は時間割を作

ることの便利さを知っております。仕事の時間の後で、会員が行つた地域の仕事のよい例としては、最近完了したばかりの交通安全調査があります。それは、各クラブが全国連合会本部から出した企画によつて自分の町の交通標識を調査したものであります。又、州や町の交通関係技師や交通部門の各種の役人と面接もしました。この数百にのぼる調査の結果は、今集計されており全国の交通安全増進の基礎資料となるものであります。

私達の連合会の活動について説明した小冊子が御参考になるかと思ひましたので、同封致します。

昨年の夏、パリで開かれた国際有職婦人クラブ連合会の会議では、新しく加盟されたばかりの日本有職婦人クラブの方に御挨拶できても嬉しゅうございました。

重ねて、婦人週刊が最も効果のある、興味深いものとなりますよう御祈り致します。

○ 汎太平洋東南アジア婦人協会
アメリカ合衆国委員会

議長 パーシヤ・キャムベル博士

汎太平洋東南アジア婦人協会アメリカ合衆国委員会は、婦人週間に際し御挨拶を申し上げ、日本の婦人がこゝ数年間に成しとげられた建設的な諸事業に対して讃辭を呈したいと思ひます。同時に皆様の御運動が今後一層の御発展を遂げられます様お祈り致します。

私達は、この祝うべき価値の充分にある「参政權獲得記念週間」について、日本の皆様からお知らせを戴いたことを特に嬉しく思ひます。それは、一九五八年東京の国際キリスト太学で開催された三年毎の汎太平洋東南アジア婦人協会第八回会議に私共の会員が多勢出席したことが記憶に新しいからであります。

多くの日本婦人の皆様が心から歓迎して下さい、有益なお話を交し合つたことを大変愉しく思ひ出して居ります。

○ アメリカ合衆国―諸国民友好のための―手紙交換委員会

委員長 アンナ・ロード・ストラウス女史

(元アメリカ婦人右翼者同盟会長)

日米修交百周年に当る一九六〇年の婦人週間に御挨拶をお送りすることにはまことに喜ばしいことであります。

私達の住む地域社会は、そこに住んでいる婦人達を反映したものであります。ですから外国の人々の福祉に対する共感や理解も婦人の手によつて促進できるのです。

一人で何役もの責任を負っている婦人が社会福祉の仕事もするにはどうしたらいいでしょう。

アメリカでは何かをしようとするならば、これを忙しい婦人に委ねなさいと云つて居ります。というのは時間の割りふりの仕方や目的の達成の仕方を知つてきちんと動くのは忙しい婦人だからなのです。

す。

私達は毎日毎週の仕事を新たな目で眺め人生にとって本当に重要なことのため、たとえば国内でも外国でも人々がより楽な生活をする機会を得られるようにしてあげるにはどうしたらいいかというようなことのためにもつと時間をさけないでしようか。

日本婦人の皆様、今日までの御業績に対しお祝いを申し上げると共に、将来の御発展をお祈り致します。